

滋賀県医師連盟ニュース

発 滋賀県医師連盟

行 大津市におの浜4丁目4番1号

所 TEL 077-524-1273

FAX 077-525-2650

平成16年7月15日発行：第4号

2004参議院選挙を振り返って

第20回参議院選挙が7月11日に行われ、日本医師連盟推薦の西島英利氏は、比例代表当選者48名中、13位の得票で見事当選を果たした。与党・自民党が「年金不信」や小泉政治への逆風にさらされて議席を減らした反面、野党・民主党は自民批判の受け皿となって議席を拡大させ、昨年秋の衆議院選と同様2大政党化への流れを加速させることとなった。

今回比例代表選挙において、支援組織の集票力には大きな差が出た。得票ランキングで1位から6位までを公明党候補が独占したことは、やはり組織力の違いであると言える。民主党は労組の組織率低下を指摘されたものの、労組出身候補者が得票を伸ばし、比例第1党になった。一方、全国規模の支援組織をもつ自民党比例区の主な10候補者のうち、当選者は7名。前回参議院選の8名を下回った。

100万票獲得を目標に、スタートした日医連による選挙戦であったが、他団体の組織票が軒並み減少するなか、西島候補の得票は、唯一前回参議院選の組織票を上回り、自民党比例代表候補中、5位を獲得した。これは多くの医師が結束し、努力した結果であると評価したいと思う。しかし、昨年8月の日医連による西島候補擁立以来、各都道府県医師連盟に課せられた目標数には、遠く及ばなかった。小泉政権への不満、医師の政治離れ等が、組織の求心力を弱める一因になっていることは否めない。

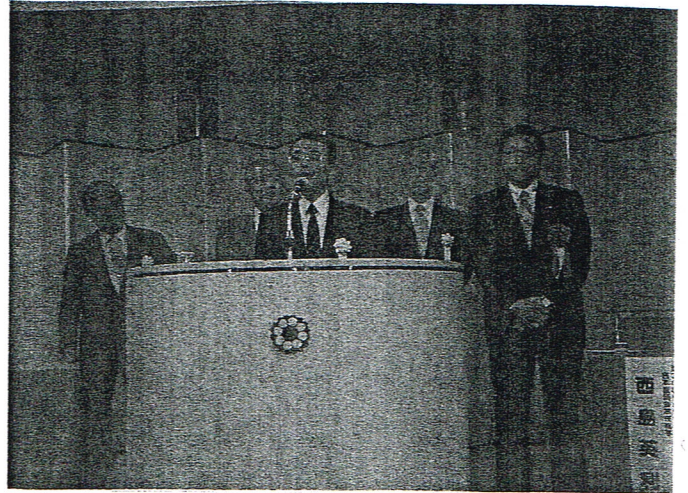
滋賀県医師連盟においても、山敷委員長が各地域医師会に出向いて、今回の参議院選の重要性を説明し、会員の結束を訴えた。6月8日には、西島氏本人が来県し、国民皆保険制度の死守に向けて全力でこの選挙に臨む決意を熱弁された。選挙期間にいたっては、医師連盟執行委員会を中心として電話作戦を行う等、現場の医師を国政に送り込むという盛り上がりが見られた。

この参議院選挙を契機に、会員の皆様には改めて医師連盟の趣旨について考えていただきたい。国の唯一の公定価格である医療費は、医連の団体交渉によって決定される。医師側の主張を医系議員をとおして反映させる手順を踏む必要がある。そのためには、いかに発言力の強い議員を送り出すことができるかが重要なのである。「医政には関わらない」「政治活動はdirty」だから医師連盟にも入らないと言う方々には、今一度医政活動の必要性を考えていただきたい。

西島先生においては参議院議員としての活動に専念するため、日医常任理事の職を辞することを明らかにされたところだが、市場原理中心の医療制度改革を阻止するための更なるご活躍に期待するとともに、医師連盟は西島参議院議員の力強い支援母体となるべく組織の強化を図ってゆきたい。

「西島英利先生を励ます会」

於：平成16年6月8日 大津プリンスホテル



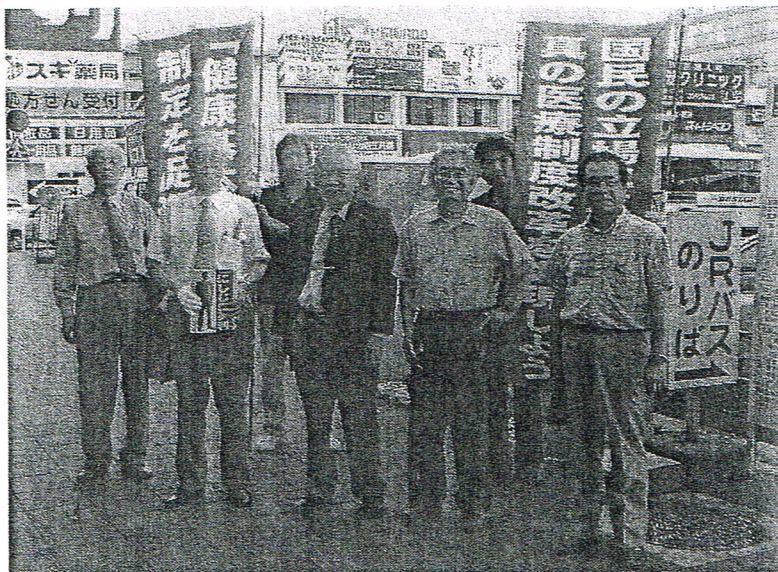
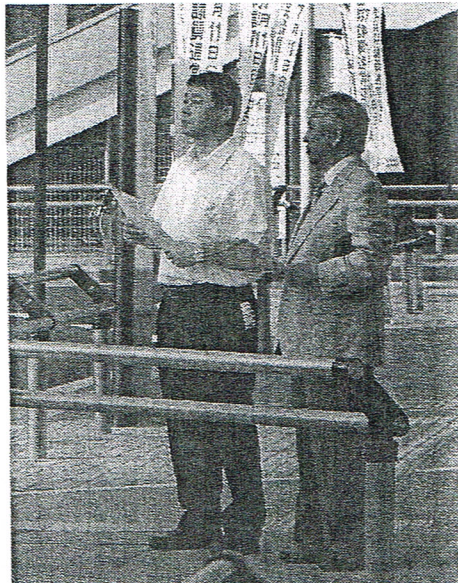
「西島英利遊説選挙車来県」 平成16年7月7日

滋賀県下 JR 駅前にて医師連盟役員が選挙ビラを配布した。

草津駅前

守山駅前

八日市西友前



近江八幡駅前

参議院選挙都道府県別得票差

	都 道 府 県	第20回参議院選挙 得 票 数	第19回参議院選挙 得 票 数	得 票 差
1	福岡県	36,661	21,927	14,734
2	大阪府	14,197	8,130	6,067
3	鹿児島県	8,395	3,882	4,513
4	熊本県	8,694	4,217	4,477
5	長崎県	8,775	4,408	4,367
6	山口県	8,514	5,037	3,477
7	栃木県	6,495	3,354	3,141
8	宮崎県	5,746	2,979	2,767
9	愛媛県	6,397	3,728	2,669
10	佐賀県	4,557	2,368	2,189
11	岩手県	4,386	2,924	1,462
12	兵庫県	8,893	7,856	1,037
13	沖縄県	3,512	2,531	981
14	大分県	4,166	3,195	971
15	広島県	7,556	6,942	614
16	滋賀県	1,845	1,269	576
17	高知県	2,130	1,566	564
18	福井県	2,811	2,249	562
19	奈良県	4,389	3,930	459
20	石川県	3,989	3,555	434
21	岡山県	5,442	5,014	428
22	三重県	2,677	2,537	140
23	島根県	2,397	2,275	122
24	京都府	3,242	3,237	5
25	鳥取県	2,038	2,057	-19
26	山梨県	1,151	1,215	-64
27	山形県	1,794	2,065	-271
28	秋田県	1,624	1,901	-277
29	青森県	3,323	3,602	-279
30	和歌山県	1,931	2,283	-352
31	千葉県	6,751	7,222	-471
32	茨城県	3,969	4,603	-634
33	香川県	2,495	3,189	-694
34	富山県	2,766	3,593	-827
35	新潟県	2,456	3,314	-858
36	長野県	2,506	3,397	-891
37	静岡県	3,393	4,309	-916
38	群馬県	4,924	5,982	-1,058
39	福島県	1,644	2,722	-1,078
40	徳島県	3,127	4,274	-1,147
41	宮城県	2,788	4,630	-1,842
42	岐阜県	3,318	5,562	-2,244
43	埼玉県	5,461	7,859	-2,398
44	愛知県	6,686	9,251	-2,565
45	神奈川県	4,279	7,110	-2,831
46	北海道	3,660	7,060	-3,400
47	東京都	12,476	20,732	-8,256
合 計		250,426	227,042	23,384